

令和4年度（2022年度）

みなさまのもとに福祉の情報をお届けします！

# ふくし出前講座

新しい役員や班長に福祉活動や  
募金について 説明するのは難しい  
とお考えの町会・自治会等のみなさまに！

もっと知識や地域  
の情報を覚えてより良い  
活動をしていきたい  
とお考えのボランティア  
団体やNPO団体、サロン

社会貢献に興味はあるんだけど、具体的に  
何をやってほしいんだろう？  
とお考えの企業・団体のみなさまに！

ホームページでメニューや  
申込書を公開しています！



ボラ太郎©MVC

## 社会福祉法人 三郷市社会福祉協議会

電話 048-953-4191 (平日：午前8時30分～午後5時15分)

FAX 048-953-4192

住所 〒341-0041 埼玉県三郷市花和田638-1 健康福社会館5階

Web <https://www.misato-syakyo.or.jp>

メール [koza@misato-syakyo.or.jp](mailto:koza@misato-syakyo.or.jp)



## ふくし出前講座の申し込みから実施まで



三郷市社会福祉協議会では、市民のみなさんへ「福祉」に関するお話や情報等を地域にお届けする「ふくし出前講座」を実施しています。

みなさんのお申し込みをお待ちしています。

### 1 申し込みのできる方

市内の町会・自治会、管理組合、学校、企業、ボランティアグループ、NPO法人、老人クラブ、サロン等の団体に、概ね10人以上の参加者がいること。

### 2 実施日時

12月29日から1月3日を除く午前10時から午後8時までの時間帯で承ります。

※講座時間は2時間以内でお願いします。

### 3 開催場所

申し込まれる団体に市内の会場をご用意ください。

※飲食店での講座開催はできませんので、ご注意ください。

※市役所以外は職員が社用車で伺います。駐車場所の確保をお願いします。



### 4 費用

無料 ※ただし、会場使用料や有償の資料を使う場合は、申し込み者側の負担となります。

### 5 申し込み方法

①講座メニューから希望する講座をお選び下さい。複数のメニューの組み合わせも可能です。

②講座開催の希望日時をお決めください。 **※第3希望までお願いします。**

③所定の申込用紙に記入し、講座開催日(第1希望日)の1ヶ月前までに、三郷市社会福祉協議会(地域福祉課福祉推進係)へ提出してください。

※来所、FAX、Eメールによる申し込みができます。



※開催日時決定後、実施決定通知書を送付します。



### 確認チェックリスト⇒お申し込みになる前にもう一度ご確認を...



- 依頼したい講座内容は決まりましたか？
- 開催日程は決まりましたか？ 第3希望まで決めましたか？
- 参加者は決まりましたか？
- 会場は確保できましたか？
- 申込書を記入しましたか？

確認をお願いします！





# ふくし出前講座一覧表

No.	テーマ	内 容	所要時間 (分)
1	三郷市社会福祉協議会とは	三郷市社会福祉協議会（三郷市社協）がどのような組織で、またどのような事業を実施しているかご説明します。あわせて、社協会費や社協への寄付がどのように使われているのかについてもご説明します。	30
2	共同募金とは ～赤い羽根の共同募金～	共同募金の成り立ちと、使いみちについてご説明します。	10
3	老人福祉センターについて	三郷市社協が運営する老人福祉センターについてご説明します。	30
4	はじめてのボランティア ガイダンス	①ボランティア活動ってどんなものがあるの？市内のボランティア活動先やボランティアグループを紹介します。 ②ボランティア活動する前に知っておきたいボランティアの意義や活動するにあたっての注意点などをご説明します。 ③活動中のケガや病気を補償してくれるボランティア保険について紹介します。 ④ボランティアの情報ってどうやって入手したら良いの？ボランティアセンターや情報紙「ボランティアみさと」について紹介します。	30～60
5	ボランティア受け入れ ガイダンス	ボランティアの受け入れに関するノウハウをご紹介します。ボランティアとは何か、ボランティアを受け入れるにあたり気をつけたいこと、ボランティア保険について、人を集めるための広報術等を説明します。	30
6	災害ボランティアセンター について	大地震や水害など大規模災害が起きた後ニュースで目にする「災害ボランティアセンター」について、どんな機能があり三郷市社協でどのような取り組みを進めているかご説明します。	30
7	ふくし体験	誰もが安心安全に暮らすことができるために様々な社会資源が開発されています。高齢者疑似体験やガイドヘルプ体験などを通じて、私たちにもできることを考えてみましょう。  ☆体験メニュー☆ ①高齢者疑似体験（60分） ②アイマスクと白杖を使ったガイドヘルプ体験（30分） ③車いすの操作体験（30分） ④ユニバーサルデザインの文房具の使い心地を比較する体験（20分） ※体験メニュー応相談（複数組み合わせ可能）	60～120

※時間は目安です。人数や内容によって相談に応じます。

※複数メニューの組み合わせも可能です。

# ふくし出前講座一覧表

No.	テーマ	内 容	所要時間 (分)
8	交流を目的としたあそび	親子で楽しめる手遊びうたやふれあいあそび、レクリエーションゲーム等、地域行事で使える様々なあそびを紹介します。	30～45
9	身近な相談窓口について	困ったときに相談できる身近な相談窓口として、三郷市社協で行っている心配ごと相談所や地域包括支援センター等、各種相談窓口についてご案内します。	45～60
10	老いじたく	高齢期を迎える準備として、高齢化の現状や高齢期にまつわる問題、相談窓口についてご説明します。	45～60
11	緊急対応ノートを書いてみましょう	緊急対応ノートについてご説明します。実際に参加者のみなさんでノートを記入します。 ※緊急対応ノートとは…重篤な病気や認知症等のため判断能力が失われたときに、自分の思い（緊急時の対応、葬儀等について）を伝えるノートです。 ※1人につき緊急対応ノート代200円（実費）をご負担いただきます。 ※実際に記入をしますので、えんぴつと消しゴム（書き直しができる筆記具）をご用意ください。	60～90
12	物忘れや一人で判断することに不安を感じたとき	老齢や疾病により判断能力が低下したときに起こりうる問題や、福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）、成年後見制度、相談窓口についてご紹介します。	30～45
13	高齢者や障がい者とのコミュニケーション	高齢者、障がい者を取り巻く現状や、高齢者、障がい者との接し方についてご説明します。	45～60
14	高齢期のこころとからだ	高齢者のこころとからだの変化や特徴、予防等についてご説明します。 （うつ状態・認知症・フレイル（健常から要介護へ移行する中間の段階）等） 簡単な脳トレも行います。	45～60
15	認知症について	認知症の理解を深め、接し方のポイントや相談窓口等についてご説明します。	45～60
16	高齢期の住まいと暮らし方	高齢期のライフスタイルに合わせた生活場所（施設・高齢者住宅）や暮らし方についてご説明します。	45～60
17	成年後見制度について	成年後見制度についてご説明します。	60～90
18	人と人がつながる地域づくり	災害、少子高齢化、ライフスタイルの変化に伴う地域の現状と課題から、日頃から取り組める見守り・助け合い活動について紹介します。	30～45
19	住み慣れた地域で暮らし続けるために	高齢者がいつまでも安心して地域の中で生活を続けていくためにどのようなことができるのか、事例とともに、参加者の皆さんと一緒に地域の支え合いについて考えます。	45～60

※時間は目安です。人数や内容によって相談に応じます。

※複数メニューの組み合わせも可能です。